**情報工学科** 平成23年度

情報工学科	平成23年						
科目名	応用物理 Applied Physics			担当教員	川染勇人		
学 年	4年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	専門	授業形式	講義	科目番号	11104_30570	単位区別	履修
学習目標 進め方	他の専門科目を学習する際に必要となる物理学の各分野を学習する。各分野の対象を理解して、専門分野を 学ぶ際に必要に応じて何を参考にすればよいかが判断できるようにする。基礎的な数学の講義も交えつつ、各 分野での物事の考え方を理解することに重点をおく。 学習項目毎に講義を行った後、例題を示し演習問題を出す。問題を解く時間を十分に与えるので有効に使い 自力で解く努力をすること。学生の理解度を教員が知ることができるので、分からない箇所はその場で質問を 行い授業時間内に理解するように努めること。						
	学习		学習到達目標				
学習内容	学習項目(時間数)  1. イントロダクション,自由度(2) 2. ダランベールの原理,仮想仕事の原理(2) 3. 変分原理(2) 4. ラグランジュ方程式(その1)(2) 5. ラグランジュ方程式(その2)(2) 6. ハミルトンの正準運動方程式(2) 7. まとめと演習問題(2)			解析力学	の基礎を理解する		D1:1,2
	[前期中間試験] (2)			***	ボルードの甘葉とて田原ストフ		
	8. 試験問題の解答,静止流体 (2) 9. ベルヌーイの定理 (2) 10. 熱力学第一法則 (2) 11. カルノーサイクル (2) 12. 熱力学第二法則 (2) 13. いろいろな変化と PV 線図 (2)				流体力学の基礎を理解する 熱力学の基礎を理解する		
	14. まとめと演習問題 (2) 前期末試験 15. 試験問題の解答,分子運動論 (2) 16. ボルツマン因子とボルツマン分布 (2)			統計力学	統計力学の基礎を理解する		
	17. マックスウェル分布 (2) 18. 光の性質 (2) 19. 光の伝搬とマックスウェル方程式 (2) 20. 光の偏光 (4) 21. 光学素子の原理と応用 (2) 22. まとめと演習問題 (2) [後期中間試験] (2)			光学の基	礎を理解する		D1:1,2
	23. 試験問題の解答	答,相対性原理	(2)	特殊相対	性理論の基礎を理	理解する	D1:1,2
	24. 特殊相対性理論 (2)25. 光の波動性と粒子性 (2)26. 物質の波動性,不確定性原理 (2)27. シュレディンガー方程式 (2)28. エネルギー固有値と固有関数 (2)29. まとめと演習問題 (2)後期末試験30. 試験問題の回答 (2)			· ·	光子について理解する DI 量子力学の基礎を理解する DI		
評価方法	定期試験80%,受講態度及びレポートを20%の比率で評価する。						
履修要件	特になし。						
関連科目	応用物理,電磁気学。						
教 材	教科書:小暮陽三編集「高専の応用物理」森北出版。必要に応じてプリントを配布する。						
備 考	特になし。						